

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	福祉部障害福祉課	
事務事業名	福祉手当等給付事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	
	主な活動内容 (サービス等の提供内容)	
	・身体又は精神(知的含む)に、著しく重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の方に対して、福祉手当を支給し、経済的負担の軽減と障害福祉の向上を図ることを目的としている。	
	・特別障害者手当 ・障害児福祉手当 ・経過的福祉手当 ・重度心身障害者福祉手当	

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
44,837	41,289	31,472	13,365	0.63	4,623	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)				分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	支給額	受給者数	延べ人数		
	特別障害者手当: 25,275,650円	79人	925人		・特別障害者手当 27,350円/月 常時特別の介護を要する20歳以上の在宅の方 ・障害児福祉手当 14,880円/月 常時の介護を要する20歳未満の在宅の方 ・経過的福祉手当 14,880円/月 現制度により対象外となった方 ・重度心身障害者福祉手当 8,650円/月 在宅の知的障害者の方
	障害児福祉手当: 8,205,300円	43人	552人		
	経過的福祉手当: 178,380円	1人	12人		
	重度心身障害者福祉手当: 7,629,300円	75人	882人		

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
		⑤更なる事業の推進

企画政策課評価結果
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	福祉部高齢者支援課	
事務事業名	老人措置事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	老人福祉法に基づき、自宅での生活が困難な者を養護老人ホーム等に入所させ、高齢者福祉の増進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・入所判定委員会開催事務 ・措置委託料の支払い事務 ・施設との連絡調整

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
78,910	72,088	9,970	68,940	0.5	3781.5	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	年度末入所者数:31人 内訳:養護老人ホーム長生共楽園 29人 盲養護老人ホーム猿田荘なでしこ 2人	単身高齢者世帯の増加に伴い、措置対象者の増加が懸念される。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑥その他	関係部署と連携し、引続き適正に事業を実施する。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	子育て支援課	
事務事業名	公立保育所管理運営費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	公立保育所の安全、衛生面等に配慮し、児童に良好な環境を与えるため、適正に管理運営する。	保育用品、事務用品等の消耗品の購入、園内の怪我等に対応する保険加入、給食調理の外部業者委託等、必要事業費を支出し、保育所運営を実施する。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
133,718	127,791	44,146	89,572	0.4	3,025	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	令和2年度入所児童数 0歳児 入所児童数 450名 1・2歳児 入所児童数 2,921名 3歳児 入所児童数 2,222名 4歳児以上 入所児童数 4,895名 合計 入所児童数 10,488名 管外受託児童数 26名 管外受託児童数 24名 管外受託児童数 0名 管外受託児童数 18名 管外受託児童数 68名	令和3年度当初より茂原市は待機児童ゼロとなっており、必要保育士の確保の取り組みにより、今後も待機児童ゼロを維持していく。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	日々の管理運営を適正に実施しつつ、保育所及び職員課と連携を図り、必要保育士の把握及び確保に努める。

企画政策課評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	子育て支援課	
事務事業名	児童保育委託事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	保育を必要とする児童を保育所に入所させ、心身共に健やかに育成し、児童福祉の推進を図ることを目的とする。	私立保育園・幼稚園・認定こども園を対象とする「施設型給付」、主に少人数の保育を行う地域型保育事業者を対象とする「地域型保育給付」を実施する。また、茂原市に住所がある児童が、諸事情により他市町村の公立保育所等に入所している場合にも、管外委託として給付を実施する。

投入される行政コスト	カネ				ヒト	
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
729,620	598,177	542,939	186,681	1	3,781	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
		施設型給付委託料 551,552,171円 地域型保育給付委託料 46,624,490円 ※施設型給付委託料の内容 ・私立保育園 5施設 児童数1,670名 136,713,670円 ・こども園・幼稚園 5施設 児童数6,567名 410,113,321円 ・公立保育所等 7施設 児童数 94名 4,725,180円 ※地域型保育給付委託料の内容 ・地域型保育施設 5施設 児童数246名 46,624,490円

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	給付の制度や厚労省から通知される加算の新情報について、複数の職員で理解を共有する。また、請求書についても複数の職員でチェックを心掛ける。

企画政策課評価結果
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	子育て支援課	
事務事業名	認可外保育施設等利用料補助事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	令和元年10月から施行された「幼児教育・保育の無償化」の一環として、認可外保育施設等の利用者に、利用料を補助する。	認可外保育施設や、認定こども園及び新制度移行幼稚園の預かり保育利用者に対し、利用料を償還払いで補助する。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
24,330	13,500	18,247	6,083	0	1,513	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	補助の内容 ・認可外保育施設 3～5歳児 補助上限額(月額) 37,000円 ・認可外保育施設 0～2歳児 補助上限額(月額) 42,000円 ・認定こども園・幼稚園 預かり保育 補助上限額(月額) 11,300円※ ※満3歳児クラスは、補助上限額(月額) 16,300円 利用保護者64名に対し、延べ546か月分の利用料を補助した。	適正に補助している。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	施設と連携し、今後も適正に補助していく。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	土木管理課	
事務事業名	排水路維持管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	<ul style="list-style-type: none"> 各排水機場の設備点検や排水路の浚渫、草刈りを実施し、適正な維持管理を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 各排水機場の設備点検 調整池の草刈 排水路の浚渫 排水路の補修工事

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
29,700	38,772	0	38,772	1.2	9,076	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> 排水機場設備点検委託 5排水機場 調整池草刈委託 松原調整池他2箇所 排水路浚渫委託 大芝調整池他1箇所、排水路粟生野他3箇所 排水路補修工事 萩原町他8箇所 	<ul style="list-style-type: none"> 排水路浚渫委託及び排水路補修工事について、市民要望に対して十分な対応が取れていない。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	各排水機場の設備点検や排水路の浚渫、草刈りを実施し、適正な維持管理を図ったうえで、市民要望にも応えていく。

企画政策課評価結果

B 一部改善…事業の方向性は変えずに、事務のやり方等の改善を検討。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	都市建設部都市計画課	
事務事業名	都市計画事務費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	
	<p>・茂原市都市計画マスタープラン推進市民会議:茂原市都市計画マスタープランの実現に向け、市民と市が協働してまちづくりに取り組むため、市民のまちづくりへの参加の仕組みなど、参画型まちづくりの枠組みを構築することを目的とする。</p> <p>・茂原市都市計画マスタープラン策定業務:平成24年7月に改定を行った現行の計画を上位計画となる総合計画(3月策定)と整合性を図る必要があることから、新たに策定するもの。</p> <p>・都市計画基礎調査業務:都市計画法第6条に基づき、都市計画区域について概ね5年ごとに市街地面積、土地利用、交通量等の事項に関する現状及び将来の見通しについて調査を行う。</p>	
	主な活動内容 (サービス等の提供内容)	
	<p>・茂原市都市計画審議会の開催</p> <p>・茂原市都市計画マスタープラン推進市民会議の開催 (市への提言書提出、第5次市民会議報告書の作成)</p> <p>・茂原市都市計画マスタープラン策定業務 (庁内会議及び策定部会、策定市民委員会の開催)</p> <p>・都市計画基礎調査業務</p>	

投入される行政コスト	カネ				ヒト	
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
	19,450	285	0	19,450	3.2	24,201

課題抽出(前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
		<p>【令和2年度】</p> <p>・茂原市都市計画審議会の開催 1回 議題「茂原都市計画下水道の変更について」 出席委員 15名 委員報酬の支払</p> <p>・都市計画マスタープラン推進市民会議の開催 4回 本納駅東地区のまちづくりに関する提言書の作成 食糧費の支出(会議時の飲み物代)</p> <p>・景観資源バスツアーの開催 景観資源4箇所(八幡湖、藻原寺、茂原公園、橘樹神社) 参加者29名(市民11名、市民会議委員13名、市職員5名)</p> <p>・千葉県都市協会負担金、地区計画制度連絡協議会負担金等の支出</p>

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
		①業務の整理統合・集約化

企画政策課評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	都市建設部建築課	
事務事業名	市営住宅管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	市営住宅を良好な状態で維持管理し、住宅に困窮する低額所得者の居住の安定を図ると共に、安全・安心な住環境を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅の入居募集 市営住宅を維持管理するための業務委託、修繕 家賃及び浄化槽維持管理費の収納管理 市営住宅あり方検討委員会の開催

投入される行政コスト	カネ				ヒト	
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
38,063	36,099	38,063	0	1.9	9,646	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> 入居募集12件、入居決定2件 各種管理委託、電算委託、草刈り委託の実施 修繕件数77件 市営住宅入居者選考委員会の開催 3回 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化による建物、設備の修繕 家賃滞納 退去時の残置物処理 入居希望者の減少

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に点検の結果を踏まえた、効率的な修繕 指定管理者や管理委託制度の活用 口座振替の推進、督促や電話催告の実施 家賃保証会社の導入

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	都市整備課	
事務事業名	都市公園等維持管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	老朽化した施設の管理と利用者の安全と快適な環境の充実を図ることを目的とする。	老朽化した遊具、施設を計画的に補修、更新し、草刈など各種管理委託を行う。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
38,000	36,118	1,255	36,745	11.9	52,208	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	公園施設修繕 6件 各種管理委託 6件	管理している公園等が120箇所あり、業者又は自治会等への委託及び現場職員により除草作業を行っているが予定より遅れている状況があった。また、遊具、施設の老朽化により極力現業職員での修繕を行っているが、専門業者による修繕を必要とする場合も多い。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	自治会等に協力していただき、清掃業務委託を実施していきたい。遊具、施設の修繕は極力現業職員で行い、専門業者で行うための予算を確保する。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	学校教育課	
事務事業名	管理運営費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	生徒の充実した学校生活に資するため、学校の管理運営に努める	中学校の消耗品・備品購入 各行事におけるバス借上げ 事務機器の借上げ

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
40,775	12,541	0	40,775	0.95	6,240	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	全6中学校への備品等整備、学校運営	学校の適切な運営をするため、継続的な環境整備が必要である。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	学校との連携を図り、適切な運営を実施する。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	学校教育課	
事務事業名	教育扶助費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	経済的な理由により就学困難な児童や特別支援学級に入級する児童に対して就学費を援助する	就学援助費補助金の支給 特別支援教育就学奨励費補助金の支給

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
31,823	29,208	805	31,018	0.42	3,176	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	要保護児童 16人 準要保護児童 350人 特別支援教育就学奨励費補助金認定者 65人	対象者が年々増加している。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	就学困難な児童に対して適切な援助を行う。

企画政策課評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	学校教育課	
事務事業名	教育扶助費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	経済的な理由により就学困難な生徒や特別支援学級に入級する生徒に対して就学費を援助する。	就学援助費補助金の支給 特別支援教育就学奨励費補助金の支給

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
26,099	18,669	849	25,250	0.32	2,420	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	要保護生徒 12人 準要保護生徒 212人 特別支援教育就学奨励費補助金認定者 27人	対象者が年々増加している。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	就学困難な生徒に対して適切な援助をする。

企画政策課評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	学校教育課	
事務事業名	子育てのための施設等利用給付等事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	私立幼稚園及び保護者に対し、保育料の負担を軽減する	子育てのための施設等利用給付等事業補助金の支給

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
173,999	104,485	74,515	99,484	0.25	1,890	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	施設等利用:363名 副食費利用:87名 預かり保育利用:73名	保護者の負担軽減が図られている。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	対象となる家庭に対して適切な援助をする。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	学校教育課	
事務事業名	施設設備維持管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	児童が学校生活を送る上で、必要な各種施設設備の維持管理を行う。	光熱水費の支払 施設設備の各種検査 施設設備の各種管理委託

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
74,350	168,601	0	74,350	0.9	6,334	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	全13小学校の施設設備管理	光熱水費の増加が見込まれる。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	学校との連携を図り、適切な施設設備管理を実施する。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	学校教育課	
事務事業名	施設設備維持管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	生徒が学校生活を送る上で、必要な各種施設設備の維持管理を行う。	光熱水費の支払 施設設備の各種検査 施設設備の各種管理委託

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
38,695	94,188	0	38,695	0.8	6,050	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	全6中学校の施設設備管理	光熱水費の増加が見込まれる。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	学校との連携を図り、適切な施設設備管理を実施する。

企画政策課評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	教育部 学校教育課	
事務事業名	保健管理運営費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	児童がのびのびとした小学校生活を送る上で必要な各種健診・検査を実施すること。	児童及び教職員の健康維持管理のため、各種健診・検査を実施。 日本スポーツ振興センターの共済保険に加入し、学校管理下の児童の事故に備えた。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
19,379	19,368	1,572	17,807	0.48	3,252	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
		結核健診精密検査 7件 脊柱側弯症検査 719件 学校職員胸部X線検査 228件 尿検査 職員135件 児童3,820件 心電図検査 児童597件 学校職員定期健康診断 56件 小児生活習慣病予防検診 629件 学校職員胃部検査 33件 スポーツ振興センター加入者数 3,828人

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
		⑤更なる事業の推進

企画政策課評価結果
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	教育部 学校教育課	
事務事業名	幼稚園給食管理運営費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	幼児の健全な発達のため、より良い幼稚園給食の運営を図る。	給食施設の清掃・点検、修繕を行うとともに、必要な備品、消耗品等を購入し、環境整備に努めた。調理従事者の細菌検査の他、食材の細菌検査を行った。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
21,342	25,075	0	21,342	0.2	1,513	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	ガス回転釜点検 1回 グリストラップ清掃 1回 給食室清掃業務委託 1回	適正な環境整備と給食運営により、幼稚園児に対し、安全・安心でおいしい給食が提供された。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	今後も適切に検査を実施し、給食現場の適正な環境整備に努め、安心安全な幼稚園給食を提供していく。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	学校給食センター	
事務事業名	学校給食管理運営費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	安全安心で豊かな学校給食の安定供給	安定的な給食運営

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算額 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
765,212	769,170	0	765,212	5	42,000	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	令和2年度提供食数実績 小学校給食(270円) 750,451食 中学校給食(315円) 374,787食	

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
		⑥その他

企画政策課評価結果
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	東部台文化会館	
事務事業名	施設維持管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	・利用者に文化活動の場及び避難場所として、安全・安心な環境を提供することを目的とする。	・施設の老朽化、故障等の修繕・工事による対応 ・土日・夜間の管理委託、清掃業務、消防設備点検などの各種委託契約の締結・執行 ・利用者及び避難所運営時における避難者の、安全で安心な環境の提供

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
103,561	36,535	82,369	21,192	1.8	13,613	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<p>・当該の支出は、需用費(光熱水費)、委託料、工事請負費が主であり、委託料については、R2年度にアスベスト除去に向けて、冷温水発生機煙道アスベスト対策工事設計業務委託を実施した。工事請負費については、R1年度より繰越していた雨漏り補修工事を完了し、安全・安心な環境の整備に努めた。</p> <p>冷温水発生機煙道アスベスト対策工事設計業務委託料 10,560,000円</p> <p>雨漏り補修工事(R1より繰越) 2,675,000円</p>	<p>・昭和60年5月の開館以来36年が経過し、建物や各設備等の老朽化が著しい。</p>

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	・施設の一層の老朽化に備えて、補修箇所の優先順位を考慮しつつ出来るだけコストがかからないように工夫し、計画的に修繕、工事を実施する。

企画政策課評価結果	
B 一部改善…事業の方向性は変えずに、事務のやり方等の改善を検討。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	体育課	
事務事業名	施設維持管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	スポーツを通じて、市民の体力の向上と明るく豊かな市民生活の向上を図る	安全で快適なスポーツ施設の提供

投入される行政コスト	カネ				ヒト	
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
29,393	774,741	12,832	16,561	3	1,276	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
		大規模改修工事の実施により、今までより安全で快適なスポーツ環境を提供できるようになった。 大規模改修工事の実施により、年間を通じ休館していたため、利用者は無し。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
		⑤更なる事業の推進

企画政策課評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	総務課
事務事業名	文書管理事務運営費
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)
	事業概要 複写機、印刷機等の事務機器の借上げ及びコピー用紙等の事務用品の購入を行うとともに、郵便業務(料金後納郵便、メール便、宅配便の業務及び切手等の購入)について一括処理することで、事務の効率化及び経費削減を図ることを目的としている。 また、法的関連事務を行うにあたり、附属機関の会議開催や、業務委託を行うことで、適法な行政運営の確保や、紛争の未然防止を図ることを目的としている。
	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	業務を執行している各フロアに複写機を、4階に印刷機を、8階に図面印刷用の印刷機を設置するとともに、事務用品(コピー用紙、印刷機インク、ファイリング用品等)を購入している。また、各部署で送付する郵便物について、とりまとめて郵送している。 法律及び条例で規定されている行政手続制度に関する業務や条例、規則等の制定、改廃に係る例規集データ作成業務及び専門的な法律問題への対応として顧問弁護士について、業務を委託している。また、審査請求等に関し、行政不服審査会を開催している。

投入される行政コスト	カネ				ヒト	
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
60,869	55,860	14,387	46,482	3.2	24,202	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	【事務機器借上げ】 ・複写機 11台、印刷機 4台、図面複写機 1台 ・郵便料金計器 1台 【用紙購入】 ・購入枚数 6,867,000枚 【郵便関係】 ・料金後納郵便 510,163件、メール便 36,329件、宅配便 28件 【審査会】 ・行政不服審査会 7回開催 【行政手続制度整備】 ・法適用分 948件、条例適用分 401件 【例規集データ作成】 ・茂原市例規集単行本 95冊印刷 ・条例、規則、要綱、規程等の改廃等の例規編集 293件 【顧問弁護士相談】 ・行政法律相談 116件	【事務機器借上げ】 ・複写機の契約期間満了及び印刷機の対応年数経過に伴い、新たな機器を導入する必要がある。 【用紙購入】 ・市民への周知に関する文書作成が増加している。 【郵便関係】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対応等に関する市民への周知文書の送付が増加している。 【審査会】 ・審議に付する案件が多くなっていることから、毎月1回以上開催する必要がある。 【行政手続制度整備】 ・行政手続法及び行政手続条例による整備について、毎年実施する必要がある。 【顧問弁護士相談】 ・法的専門性を有する相談が増加している。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか)	ブルダウんで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	更なる事業の推進		【事務機器借上げ】 ・印刷機の対応年数が経過していることから、借上げ台数を減らし、新規に冊子等を作成可能なカラー複合機を導入し、また、複写機の契約期間が満了することから、現機種よりも性能の向上した新規機種を導入することで、事務の効率化を図る。 【用紙購入】 ・文書管理システム導入(電子決裁を含む。)により、紙媒体による決裁書類を削減し、ペーパーレス化を推進する。 【郵便関係】 ・不必要な郵送等は行わないよう周知を図る。 【審査会】 ・同様の案件であれば併合するなど、審査方法及び運営方法を工夫して対応を図る。 【行政手続制度整備】 ・業務を委託することで、費用負担の軽減を図る。 【顧問弁護士相談】 ・任期付職員(弁護士)雇用事業により、法律の専門的知識を有する者(法曹資格者)を常時配置し、早期に相談できる体制の充実を図る。

企画政策課評価結果	
A 継続...より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	総務部管財課	
事務事業名	庁舎維持管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	庁舎の適正かつ効率的な維持管理により、来庁者が安全に利用できる庁舎の維持・保全を目的とする。	庁舎の適正な維持管理を図った。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
190,539	280,607	0	190,539	5.30	23,787	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
		<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎光熱水費について、「茂原市節電対策基本方針」及び「クールビズ・ウォームビズ」による職員の協力と省エネ・節電の徹底を行い、予算内での執行を図った。 ・老朽化している空調設備、電気設備、消防設備等の修繕を行った。 ・庁舎の各種設備管理、清掃、警備などを、業務委託により効率的に実施した。 ・太陽光発電設備新設その他電気設備工事を実施し、庁舎の省エネ化を図った。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
		⑤更なる事業の推進

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	企画財政部市民税課	
事務事業名	個人市民税賦課事務費	
事業概要	事務事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	システムの電子化により、納税者の利便性を確保するとともに、事務処理の効率化を図り、公平かつ適正な課税に努めることを目的とする。	当市に住民登録がある者の個人市民税を賦課する。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
75,796	75,518	0	75,796	9	63,530	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<p>令和2年度 <調定額> 個人市民税:4,535,842千円 (均等割:161,927千円) (所得割:4,373,915千円)</p> <p><納税義務者数> 46,153人</p>	<p>コロナ禍による経済の落ち込みが、個人市民税に与える影響について注視する。</p>

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	課税客体の把握のため、未申告者の調査方法の改善に取り組む。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	企画財政部資産税課	
事務事業名	固定資産税等賦課事務費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	土地・家屋・償却資産といった固定資産について課税客体を的確に把握し公平・公正な課税処分を行うことで、市町村基幹税目としての固定資産税都市計画税の安定的確保を実現させる。	<ul style="list-style-type: none"> 土地家屋については賦課課税であり、国基準等に沿って適正にこれを評価し価格の決定を行う。また、償却資産については周知・啓発・指導により申告を促す。 各々の資産について賦課期日時点の状態により納税の通知をする。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
72,147	77,281	0	72,147	13	93,595	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	令和3年度課税(令和2年中異動の結果) ・土地 調定額 固:1,727,634千円 都:198,164千円 ・家屋 調定額 固:2,454,952千円 都:255,289千円 ・償却資産 調定額 固:1,682,839千円 納税義務者実数:固:47,486名 都:23,691名 ※令和3年度市税概要より	コロナ禍による経済の落ち込みが各資産に与える影響※について注視する必要がある。 ※ 土地については地価の下落 家屋については新增築の減 償却資産については設備投資の減

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	課税客体の把握のため、下記事項について取り組む。 ・土地評価替え作業については、予算措置も含め最善の作業サイクルを検討。 ・既存業務の効率化(例:登記済通知書のデータ受領異動処理の省力化)により物件の異動把握にさらに注力。

企画政策課評価結果
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	市民部市民課	
事務事業名	戸籍事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	法定受託事務として市長が管掌している戸籍事務を適正に処理をしていく。	戸籍法に基づく事務処理及び記録等管理

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
23,122	13,077	9,152	13,970	8.05	47,655	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	本籍数 35,329件 届出件数 3,798件	令和2年度における戸籍事務に関する事故の発生はなく、管轄法務局による現地指導においても指摘事項は無かった。課題としては、複雑高度化する戸籍事務処理に対応し、適正な処理を行うための職員の能力向上が求められる。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑥その他	研修会への参加や、課内研修の実施し、職員の能力向上を図っていく。

企画政策課評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	福祉部障害福祉課	
事務事業名	自立支援医療給付事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	・心身の障害を除去・軽減し、日常生活の便宜を増すために必要な医療給付を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 更生医療: 身体障害者に対し、障害の程度を軽くし、又は取り除く或いは障害の進行を防いで、職業上及び日常生活の便宜を増すために確実な医療効果が期待できる場合に、必要な医療費の支給を行う。 育成医療: 障害児に対し、身体の障害を除去・軽減するため、手術等によって確実に効果が期待できる者に対して、生活の能力を得るため必要な医療費の支給を行う。 療養介護: 病院等への入院による医学的管理の下、食事や入浴等の介護を行う療養介護利用者の医療的ケアに要した医療費の支給を行う。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
135,729	119,485	101,718	34,011	0.6	4,065	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> 更生医療給付費 支払実人数92人 育成医療給付費 支払実人数 8人 療養介護医療費 支払実人数10人 	<ul style="list-style-type: none"> 人工透析をはじめとした医療行為について、医療費の一部を公費で負担することで、対象者の心身の障害を除去または軽減することができた。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、制度の周知を行い、適切に制度が運用できるよう努める。

企画政策課評価結果
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	福祉部障害福祉課	
事務事業名	障害児通所支援事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前・就学後の障害児に対し、日常生活における基本的な動作等の指導、及び知識技能の付与等の集団療育を行う。また、障害児福祉サービスの利用等に関する相談を支援することにより福祉の増進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援:療育を行う必要があると認められる未就学児が施設等に通所し、日常生活における基本的な動作の指導、知識の付与、集団生活への適応訓練等、その他必要な支援を行う。 ・放課後等デイサービス:学校(幼稚園及び大学を除く)に就学している障害児について、授業の終了後又は休業日に事業所等に通所して、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等必要な支援を行う。 ・障害児相談支援:障害児が障害児通所支援を利用する前に障害児支援利用計画を作成し、通所支援開始後、一定期間ごとにモニタリングを行う等の支援を行う。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
314,536	285,033	235,902	78,634	0.65	4,207	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援費 利用者延人数667人 ・放課後等デイサービス費 利用者延人数1,894人 ・障害児相談支援給付費 利用者延人数 552人 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所等と連携を図り、障害児の日常生活に必要な基本動作の指導や、生活能力の向上に必要な訓練等を行うことができた。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、制度の周知を行い、適切に制度が運用できるよう努める。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	障害福祉課	
事務事業名	地域生活支援事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	・障害者(児)が自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な事業を効率的・効果的に実施することにより、福祉の増進を図る。	・訪問入浴サービス、意思疎通支援事業、相談支援機能強化事業等の委託、日中一時支援費、移動支援費、日常生活用具給付費の支給を行う。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
64,472	58,010	44,535	19,937	0.6	4,065	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問入浴サービス委託 利用回数 340回 ・知的障害者職親委託 対象者数 1人 ・意思疎通支援事業委託 派遣回数 123回 設置相談件数 80件 ・相談支援機能強化事業委託 相談件数 1,039件 ・地域活動支援センター事業委託 I型 延利用者数 5,872人 III型 延利用者数 158人 ・手話奉仕員養成講座業務委託 受講者数 10人 (うち茂原市4人) ・療育支援コーディネーター業務委託 支援者実数 94人 ・日中一時支援 利用回数 3,504回 ・移動支援 利用回数 368回 ・日常生活用具給付 件数 2,379件 ・自動車運転免許取得・改造助成 免許取得1件、改造1件 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援センターをはじめ、各機関と連携を図ることで相談支援体制の確保に努め、障害者(児)が自立した生活を営むために必要な事業を実施することができた。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	・各機関との連携を強化し、効率的・効果的に事業を実施することにより、福祉の増進を図る。

企画政策課評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	